

造形製作室利用ガイドブック

造形製作室の利用においては、作業台のみ利用する場合と、機械工具を利用する場合とで、利用時間や利用対象者、方法が異なりますので、必ず事前に確認をしてから利用をお願いします。

■利用可能時間

作業台のみ : 9時～22時(月曜日～土曜日)

機械工具 : 9時～17時(月曜日～金曜日)

※以下の期間は閉室となります。

- ・日、祝日(授業日を除く)
- ・夏季休業期間(2023年8月11日～8月20日)
- ・冬季休業期間(2023年12月25日～2024年1月7日)
- ・GW(授業日以外)

■利用対象者

作業台のみ: デザイン工学部・研究科生、デザイン工学部教職員

機械工具 : デザイン工学部(建築学科、SD学科のみ)・研究科生(建築学専攻、SD専攻のみ)、
デザイン工学部教職員

※機械工具により利用できる学科・専攻が異なります。別表1を必ず確認してください。

■利用範囲

- ・授業または授業の課題製作のための利用に限ります。
- ・サークル活動、個人的な製作活動はできません。

※上記理由による作業を希望する場合は、担当教員およびEA室の許可が必要です。

■利用条件

造形製作室を利用するためには必ず以下の条件を満たす必要があります。

作業台のみの利用: 本ガイドブックの内容を熟読してください。すべてを確認後に利用することができます。

機械工具の利用 :

【建築学科/建築学専攻・SD学科/SD学専攻学生】

- ・事前に「安全管理講習」の受講が必須です。
別表1を確認して必ず受講してください。
- ・「安全管理講習」の受講者には修了後に修了証を発行します。機械工具の利用には修了証が必須となりますので、造形製作室を利用する際に必ず携帯してください。

【都市環境デザイン工学科/都市環境デザイン工学専攻学生】

- ・都市学科の学生は利用できません。

(別表1)造形制作室機器管理表(案)

No.	機器名	用途	利用可能時間	利用可能学科	利用条件
1	パネルソー	木材の切断	月~金:9時~17時	建築・システムデザイン	建築:「安全管理講習」を受講すること SD:「プロダクトデザイン1,2」、「プロジェクト実習・制作」を受講し、講習を受けること
2	ボール盤	木材の穴あけ			
3	ベルトサンダー				
4	スライド丸ノコ	木材の切断			
5	糸のこ盤	木材の切断			
6	スピンドルサンダー				
7	スタイロカッター				
8	パネルソー	木材の切断		システムデザイン	建築:原則利用不可 ※利用希望の場合は指導教員へ相談すること SD:単独での利用不可 EA室に予約申請を行い、EA・教務助手立ち合いの元に利用する。
9	大型バンドソー	木材の切断			
10	真空成型機	プラスチック類の成型			
11	溶接機	金属の溶接			
12	木工旋盤	木材の回転体造形			
13	金属旋盤	金属の回転体造形			
14	CNC切削機				
15	電気釜	陶磁器の焼成			
16	万能工作機	木材の加工多種			

■工作機械・工具等

- 工具の種類や特徴、危険性をよく理解した上で使用してください。
- 貸出できる道具はテーブルの上に設置されています。使用後は必ず元の位置に戻してください。
- 手工具は各自で購入することを強く推奨します。
- ロッカー内に保管されているハンドツールは使用禁止です。持ち出さないでください。
- 造形製作室運営委員会が認める使用方法・条件を厳守してください。ルール違反が判明した場合は、学科主任と面談の上、今後の利用を禁止することがあります。
- 機器を動作させたまま絶対に離席しないでください。
- 工具や刃を破損させてしまった場合は、速やかに2階EA室か2階事務室に申し出てください。
また、その場合、次の利用者が不完全な状態で使用し事故につながる事が無いよう電源を切り、「故障中」など貼り紙をして、利用ができない状態であることを明示したうえで、EA室（事務室）にお申し出ください。

■安全管理

- 機械工具を使用する場合は、必要な安全管理講習・ガイダンスを必ず受講してください。
- 造形製作室の利用はできる限り2名以上で行い、怪我などの事故が生じた際に備えてください。
- 長袖、長ズボンを着用し安定した靴で作業してください。
- 作業服（つなぎ）の着用を強く推奨します。
- 長髪は巻き込み事故の恐れがあり大変危険なため結わえてください。パーカーの紐、ひらひらしたもの、手袋なども機械に巻き込まれる恐れがあるため着用しないでください。
- 必要に応じて、手袋、防塵眼鏡、防塵マスク、安全靴を着用してください。
- 各学科で作成しているマニュアル等もご確認ください。
- 防塵めがね等必要な消耗品は生協でも販売予定です。

■造形製作室内の録画について

- 安全管理上、造形製作室内の様子を防犯カメラでモニタリングしています。
- 造形製作室内で禁止事項が行われた場合、確認の上で学科面談を行うこともあります。

■禁止事項

- 造形製作室内は**火気厳禁**です。
- 造形製作室内における**飲食は禁止**します。
- ボンド・接着剤やペンキなどの有機溶剤を流しに流さないでください。
- のりスプレーの使用を禁止します。スプレーブースを使ってください。
- 利用が認められていない用途での使用は禁止します。
- 整理整頓・清掃をして現状復旧せずに残材を放置したまま退室することを禁止します。
- 本ガイドブックの内容に違反する行為は禁止します。悪質な場合は面談の上、処分の対象になる可能性があります。

■整理整頓・清掃について

- ・作業途中であっても必ず清掃してから退室してください。
- ・粉塵が生じる作業の際は必ず集塵機を作動させ、終わったら必ず停止してください。
- ・使用後は片付けと清掃を必ず行い、きれいな状態に戻してください。
- ・廃棄物は廃棄マニュアルに従って適切に処理をして指定場所に捨ててください。
- ・持ち込んだ部材の残材や不要品の放置を絶対にしないでください。
- ・流しを利用した場合は、シンク回りも清掃してください。

■事故・怪我が発生した場合

- ・事故・怪我があった場合は、2階EA室、事務室、守衛室のいずれかに至急知らせてください。
- ・緊急の場合は、その場でためらわずに救急車を呼んでください。また2階事務室・守衛室等にもすぐに知らせてください。
- ・一般的な救急箱・救急用品は、造形製作室内および2階事務室および守衛室に常備しています。

■火災の場合

- ・廊下にある火災報知器（消火栓）の非常ボタンを押して火災を知らせてください。
- ・大声を出し周りに火災を知らせるとともに2階守衛室、事務室、EA室のいずれかにすみやかに知らせてください。
- ・同時に消火活動を行ってください。消火器は廊下にあります。周りの人と協力して消火栓から消火活動もできますが、火災の状況を冷静に確認し、ご自身の安全を第一に考えて行動してください。炎が天井まで到達したら自主的な消火活動は困難です。至急避難してください。

■機械工具の故障・破損

- ・機械工具等の故障や破損があった場合は、すぐにEA室に申し出てください。EA室が不在の場合は2階事務室に申し出てください。その際、次の利用者が故障を知らずにそのまま使用して、けがをすることが無いように、電源を切ったうえで、「故障中」などの貼り紙をしてから、申し出をしてください。

■問い合わせ

	開室時間	内容	備考
2階建築学科EA室	10時～17時（休講日を除く月曜日～金曜日）	全般	
2階SD学科EA室	9時～17時（休講日を除く月曜日～金曜日）	全般	予約はSD学科問い合わせフォームを利用すること。
2階事務室	10時～16時（休講日を除く月曜日～金曜日）	緊急時対応	
2階守衛室	開館時間内	緊急時対応	